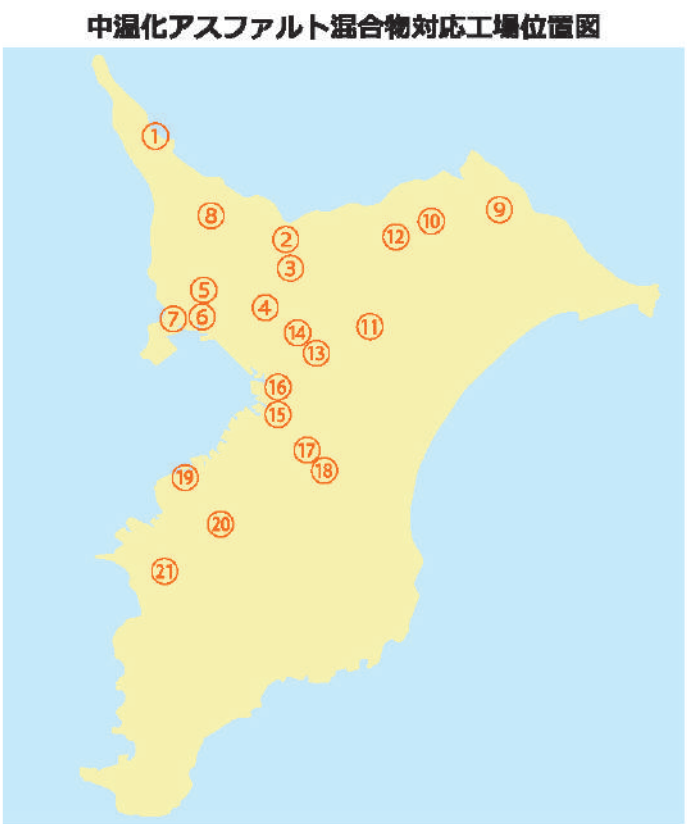


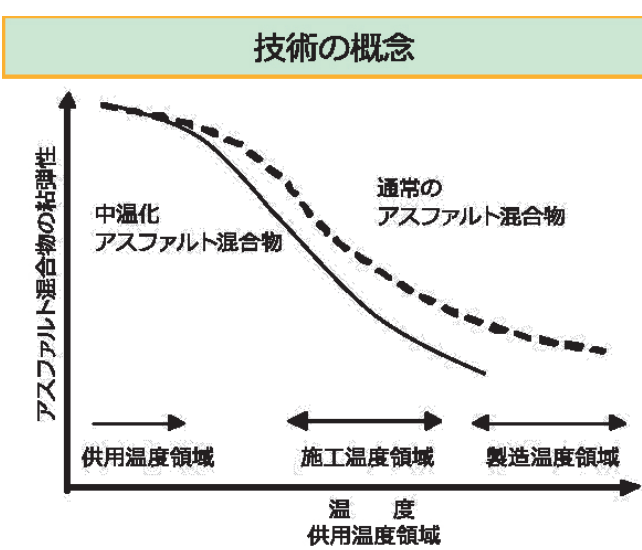
8月10日は「道の日」

8月10日は「道の日」。(一社)千葉県道路舗装協会(渡邊義隆会長)では「中温化技術」の重要性を広く伝えるため、これまでに県との意見交換会などで、普及・啓発を図るなどの協会活動を進めてきた。その成果もあり、念願でもある『中温化合材』が県の設計単価に採用され、県内の合材プラントでも続々と事前審査認定承認を受け、現在では県内の合材工場の半数以上が、中温化合材の認定取得に至っている。国や県からも「利用促進に努めるように」との通達等が出ていることから、同協会では今後、中温化合材が「標準設計の合材」となることを目指していく。

千葉県内 中温化AS混合物対応工場一覧			
① 鶴ガイアート野田合材工場	● 野田市目吹		
② 共同企業体 千葉共同アスコン	● 白井市河原子		
③ 前田道路舗装株式会社合材工場	● 船橋市小野田町		
④ 東洋建設(株) 船橋工場	● 船橋市習志野		
⑤ 前田道路舗装船橋合材工場	● 船橋市西浦		
⑥ 鶴京業アスコン	● 船橋市西浦		
⑦ 鶴サンドテクノ	● 市川市千鳥町		
⑧ 共同企業体 トーセキアスコン	● 柏市風早		
⑨ 共同企業体 東総アスコン	● 香取市上小堀		
⑩ 共同企業体 成田アスコン	● 成田市津富浦		
⑪ 世紀東急工業(株)佐倉混合所	● 佐倉市太田		
⑫ 鹿島道路舗装成田合材製造所	● 成田市古倉		
⑬ 共同企業体 千葉アスコン	● 稲毛区六方町		
⑭ 前田道路舗装千葉合材工場	● 稲毛区六方町		
⑮ 前田道路舗装市原合材工場	● 市原市八幡浦		
⑯ 大林道路舗装・鹿島道路舗装(千葉りんがい)アスコン	● 中央区村田町		
⑰ 大成ロテック(株)房総合材工場	● 長柄町長柄山		
⑱ 太陽建設(株)ながら合材センター	● 長生郡長柄町針ヶ谷		
⑲ 袖ヶ浦アスコン(株)	● 袖ヶ浦市南袖		
⑳ 前田道路舗装木更津合材工場	● 木更津市矢部		
㉑ 共同企業体 南総共同アスコン	● 富津市亀沢		



中温化合材(低炭素アスファルト舗装)とは



○アスファルトをハルプ状に発砲させることで、一時的に粘度を下げて施工性が良くなる合材。一般の合材よりも低い温度で施工できるなど、色々なメリットがある。

○日本政府は「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」とを目標としている。中温化技術はアスファルト混合物製造温度を低減することで、CO₂排出量の削減に貢献する。

【中温化合材のメリット】

○今までよりも遠くに配達できる。災害時も県内どこにでも運べる。

○夏の暑い日でも舗設温度を下げることで熱中症リスクを和らげる。

○解放温度になる時間が早い。さらに、工事に伴う交通渋滞の緩和が期待できる。

○冬場の寒い日も施工性が良くなり品質を確保できる。

【中温化技術の適用方法と期待される効果】(○中温化技術の適用方法、期待される効果)

○温度低減・混合物製造物の使用量削減によるCO₂排出量の削減。化石燃料の全・保存・製造時の温度低減に伴うアスファルトの熱劣化の抑制。

○温度低減・施工時作業者の労働環境の改善。交通開放に至るまでの時間短縮による工事渋滞の緩和、一般車両からのCO₂排出量削減。養生時間の短縮による日施工量の増大、規制日数の削減。夏季や厚層施工時の初期むだちの抑制。

○プレミックス・中温化アスファルト。中温化アスファルトに中温化剤や特殊な改質剤を添加して性状を改良したもので、通常のアスファルトより製造温度を下げて製造できる。供用温度領域では、通常のアスファルトと同じ性状になる。

○フォームド発生装置。混合物製造時に、機械装置によりアスファルトに水を添加することで発泡させ、一時的に粘度を下げて製造温度を下げる技術。供用温度領域に下がる泡が消え、アスファルトは元の粘性に戻る。



(一社)千葉県道路舗装協会 会長 渡邊 義隆

協会では、昭和59年4月に千葉県知事の認可を得て法人として創設し、平成25年には一般社団法人へと移行し、現在に至っております。毎年、普及・啓発事業として、年3回の「舗装技術研修会」を国土交通省関東地方整備局、千葉県土木整備部及び会員企業並びに(一社)日本道路建設業協会関東支部の技術指導者を講師にお迎えして開催し、県・市町村職員及び会員技術者等のご参加をいただき、知識と技術の向上を行っております。

また、支援事業として、まして、1人でも多くの方々に1・2級舗装施工管理技術者の資格を取得していただくべく、「舗装施工管理技術者資格試験準備講習会」を開催しております。さらに、県発注の多機能・改善型舗装工事につきましては、交通安全を確保し、追跡調査を実施し、その経年変化等を報告書として取りまとめ、「追跡調査報告会」を開催し、発注者の方々と共に、今後の課題等の研究・検討を行っております。

主に関員が受注した県発注工事について、日頃直面している事実や現状における疑義・問題点の協議、改善の提案等を行っています。

県道路舗装協会「中温化合材」推奨

これらの事業を紹介するために、「千葉のみちを守りましょ」をテーマに、中温化合材の魅力をPRする「中温化合材」をテーマにしたポスターを作成しております。現在は第2部となり、内容も県内でも運ぶことができないなど、詳細に説明させていただきます。

その効果として、①燃料の使用削減によるCO₂排出量の低減。②一般の合材よりも低温で施工できるため、作業者の熱中症対策など、労働環境の改善。③解放温度になる時間が早まり、工事に伴う交通渋滞の緩和が期待できる。④冬の寒い日も施工性が良くなり、今までも遠くに配達することができ、災害時においても県内でも運ぶことができないなど、詳細に説明させていただきます。

そのような大切な道を守るため、当舗装協会もその一翼を担ってまいります。

未来へつなぐ、安心の道づくり！

(一社)千葉県道路舗装協会／会長 渡邊 義隆

一般社団法人 千葉県道路舗装協会

会長 渡邊 義隆 (株)大兼工務店 副会長 石村 達雄 (石村建設(株)) 相談役 船越 博文 (株)船越組 相談役 平山 知太 (櫻工営(株))

当協会の主な事業 1.「舗装技術研修会」の開催 ※ 2.「舗装施工管理技術者資格試験の受験準備講習会」の開催 ※ 3.「多機能・改善型舗装追跡調査及び報告書」の作成並びに「同報告会」の開催 4.「県との意見交換会」の開催 5.「県及び市町村からの設計見積依頼」等の支援対応

※(一社)全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度(C P D S)単位取得対象

人と物が行き交う道 救助や応急復旧に必要な命の道 県民生活の安全・安心を提供する道の整備・保全に向け、私達がその一翼を担ってまいります。

- 千葉・市原地区 (株)船越組 京葉工管(株) 新千葉建設(株) (株)南武建設 山十道路(株) 松倉工業(株) 本田土木工業(株) 杉田建設(株) 千葉ニチレキ(株)
- 葛南地区 (株)サンドテクノ (株)保戸田組 高根建設(株) 櫻工営(株) 勝美建設(株) 工管建設(株) 東日本都市開発(株) 不二公業(株) (株)長福 (株)日本都市 カネケン京葉コミュニティ(株) 土佐工業(株) 千東建設(株) 田丸興業(株) 尾頭建設(株) (株)映光T Y (株)斉藤総業 雅野建設(株) トキワ建設(株) 武内建設(株) (株)鹿野建設 (株)松丸開発工事 (株)中川組 (株)及建 (株)阿部道路
- 東葛飾地区 秋元興業(株) (株)湯浅建設 印旛・成田地区 東邦建設(株) 丸勝建設(株) (株)一福土木 萩原土建(株) 高秀建設(株)
- 香取地区 前田建設(株) 石井工業(株) 海匠地区 阿部建設(株) (株)ニューテック康和千葉支店
- 山武地区 鈴木土建(株) 長生地区 丸信工業(株) 太陽建設(株)
- 安房地区 安房舗装土木(株) (株)大兼工務店 田中建設(株) 君津地区 石村建設(株) 興和建設(株)
- 県外法人 東亜道路工業(株)千葉支店 (株)NIPPO 千葉統括事業所 福田道路(株)千葉営業所 < 11地区・56会員 >

事務局
〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-13-1
千葉県建設業センター3階
TEL 043-246-7388 FAX 043-246-7385
Eメール chiba-dourohosou@poem.ocn.ne.jp

特集「道の日」に寄せて

千葉のみちを守る

8月10日は「道の日」 中温化合物材「標準設計」へ

交通円滑化で生産性向上
交流人口拡大へ道路整備

千葉県整備部／道路計画課長 近藤 亮



展開されています。北千葉道路は、成田空港と外環道を最短距離で結び、成田空港の「第2の開港」を契機とした県内経済の活性化や県北西部の渋滞緩和、防災力強化に大きな役割を果たす重要な道路であります。

市川・松戸間については、本年4月に国の直轄区間に編入されたことから、整備を加速するため、沿線市と連携しながら国の用地取得を強力に支援しているところであり、残る市川市から船橋市間の早期事業化などを国に働きかけているところです。また、成田市側においても、県により橋梁工事などを進めている取り組みが期待されます。

千葉県は、日本の空の玄関口である成田国際空港や、国際拠点港湾である千葉港、東京湾の中央部を横断する東京湾アクアラインなどを有し、京葉臨海コンテナに代表される素材・エネルギー産業の集積や、全国屈指の産出額を誇る農林水産業など、バラン

化による生産性向上や、豊かな観光資源を生かし、よ

り組んでいます。圏央道は、アクアラインと一体となつて、首都圏の各都市と成田国際空港などの拠点を環状につなぎ、首都圏の広域道路ネットワークを形成する道路であり、今年度予定されている千葉

は、安全で円滑な交通の確保や防災力の強化を図っていくため、付加車線事業の促進と早期の全線4車線化を、国や高速道路株式会社などに働きかけています。

新湾岸道路や千葉北西連絡道路については、県北西部における慢性的な渋滞を解消し、地域のポテンシャルを十分発揮させるため、早期に計画の具体化を図るよう、沿線市とともに国に協力し、オープンハウス等を開催し、地域の皆さまと関係機関などとコミュニケーション活動を実施したところです。

今後とも、広域道路ネットワーク等の充実・強化に取り組んでまいります。

圏央道県内の全線開通
成田「第2の開港」弾み

千葉県整備部／道路整備課長 東江 哲郎



富津館山道路については、安全で円滑な交通の確保や防災力の強化を図っていくため、付加車線事業の促進と早期の全線4車線化を、国や高速道路株式会社などに働きかけています。

新湾岸道路や千葉北西連絡道路については、県北西部における慢性的な渋滞を解消し、地域のポテンシャルを十分発揮させるため、早期に計画の具体化を図るよう、沿線市とともに国に協力し、オープンハウス等を開催し、地域の皆さまと関係機関などとコミュニケーション活動を実施したところです。

今後とも、広域道路ネットワーク等の充実・強化に取り組んでまいります。

いよいよ今年度、県内区間の全線開通が予定されている首都圏中央連絡自動車道の整備や、成田国際空港の「第2の開港」とも言うべき事業に向けた取り組みなどにより、千葉県のポテンシャルはさらに高まってまいります。

道路整備課では、こうした整備効果を波及させる道

ております。また、成田空港と空港周辺の工業団地を結ぶアクセ

の2・9km区間においては、鉄道の高架化が完了したことから、現在、高架下の道路整備等を進めています。

京成本線が交差する都市計画道路東習志野実羽線においては、約0・6km区間で4車線化の立体交差（アンダーパスを含む）事業を実施するなど、鉄道事業者と連携しながら事業を進めております。

引き続き、県民の安全・安心で快適な暮らしを守るため、道路の防災・安全対策や、都市部の渋滞対策、まちづくり・地域づくりを支える道路整備の推進に取り組んでまいります。

さらに、令和8年4月には、道路の脱炭素化の目標及びその実現に向けた施策等を定めるため、千葉県道路脱炭素化推進計画を策定し、県管理道路における脱炭素化の推進にも取り組んでいるところです。

今後とも、道路利用者の安全・安心の確保、より良い道路環境づくりに取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

雑草の発生を抑制する
コンクリート防草対策

千葉県整備部／道路環境課長 岩井 克彦



道路の法面対策と無電柱化事業推進

近年、頻発・激甚化する大雨等に対して防災力の向上と通行空間の安全確保を図るため、本年度は約1600箇所

の道路美化や、雑草の発生を抑制するため、コンクリート路肩の設置や防草対策を推進するなど、引き続き適切な維持管理に取り組んでまいります。

さらに、令和8年4月には、道路の脱炭素化の目標及びその実現に向けた施策等を定めるため、千葉県道路脱炭素化推進計画を策定し、県管理道路における脱炭素化の推進にも取り組んでいるところです。

今後とも、道路利用者の安全・安心の確保、より良い道路環境づくりに取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

道の日を迎えるにあたり、千葉県が管理する道路における維持管理と防災力の向上及び交通安全対策等について、本県の取り組みをご紹介します。

千葉県では、県内の一般国道や県道、約3500kmの道路に加え、橋梁やトン

維持管理に努めています。道路の法面対策と無電柱化事業推進

近年、頻発・激甚化する大雨等に対して防災力の向上と通行空間の安全確保を図るため、本年度は約1600箇所

被害状況を踏まえ、関係事業者との協力をいただき、急輸送道路や防災拠点へのアクセス道路等について、千葉県無電柱化推進計画に基づき、引き続き無電柱化事業を推進してまいります。

また、能登半島地震での

の道路美化や、雑草の発生を抑制するため、コンクリート路肩の設置や防草対策を推進するなど、引き続き適切な維持管理に取り組んでまいります。

さらに、令和8年4月には、道路の脱炭素化の目標及びその実現に向けた施策等を定めるため、千葉県道路脱炭素化推進計画を策定し、県管理道路における脱炭素化の推進にも取り組んでいるところです。

今後とも、道路利用者の安全・安心の確保、より良い道路環境づくりに取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

尾頭建設株式会社

代表取締役 尾頭 博行

〒279-0001 浦安市当代島1-26-21
TEL 047 (351) 8451 FAX 047 (351) 8342

安房舗装土木株式会社

代表取締役 伊藤 祐季

〒294-0041 館山市高井 926
TEL : 0470-22-1361 FAX : 0470-22-1348
URL https://www.awahoso.co

本田土木工業株式会社

代表取締役 高山 貴子

〒275-0021 千葉県習志野市袖ヶ浦1丁目10番11号
TEL 047-453-6095
FAX 047-451-2388
URL: https://honda-doboku.jp/

前田建設株式会社

代表取締役 前田 淳郎

〒289-0411 香取市府馬 2957-1
TEL : 0478-78-3131 FAX : 0478-78-3470
URL https://www.maeda-kensetsu.jp/company

おかげさまで114年 創業大正2年

総合建設業

千葉県知事許可(特-29)第3420号

大兼工務店

代表取締役 渡邊 義隆

本店 南房総市千倉町北朝夷 2830-2 TEL 0470-44-0324 (代)
e-mail daikane@awa.or.jp
白浜支店 南房総市白浜町白浜 2837 TEL 0470-38-2255

不二公業株式会社

ガス本支管工事 ガス設備工事 土木工事 建築設備工事

代表取締役 小原 智

〒273-0854 船橋市金杉町 893-1 URL : https://www.fuji-k.jp/
TEL : 047-438-2511 FAX : 047-438-2517